

景観配慮協議申出書

令和2年11月6日

(宛先) 鎌倉市長



住所 [REDACTED]
届出者 氏名 埴 修子
電話 [REDACTED]
住所 東京都武蔵野市緑町1-5-22
代理人 氏名 木村慶一級建築士事務所木村慶
電話 0422 (51) 7624

[法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。]

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	[REDACTED] 林間住宅地		
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 () <input checked="" type="checkbox"/> 外		
設 計 者	住 所	東京都武蔵野市緑町1-5-22	
	氏 名	木村慶一級建築士事務所木村慶	電話 0422 (51) 7624
行 為 の 場 所	地名地番	鎌倉市鎌倉山2-1563-8の一部、1566-3の一部、1599の一部、1601の一部	
	用途地域	[REDACTED] 指定なし	防火地域 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input checked="" type="checkbox"/> 指定なし
	そ の 他	<input checked="" type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input type="checkbox"/> その他 ()	
行 為 の 種 類	建 築 物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開 発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行 為 の 期 間	着手予定	令和2年11月15日	完了予定 令和4年 6月30日

(裏)

建築物の概要	用途	一戸建ての住宅				
	最高の高さ	6.594 (母屋)、7.75 (附属建物) m	階数	地上2 (母屋)、1 (附属建物) 階 地下 一 階		
	構造	木造 (母屋)、木造 (附属建物)				
	敷地面積	1929.85 m ²				
	建築面積	285.31 m ²	届出以外の部分	0 m ²	合計 285.31 m ²	
	延べ面積	328.54 m ²	届出以外の部分	m ²	合計 328.54 m ²	
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m <input type="checkbox"/> その他 m				
概要	色彩の変更部分とその面積		面積 m ²			
	仕上材	屋根	日本瓦	色彩	屋根	N3程度 (母屋)、2.2RP2.7/0.2 (附属建物) ねみり色
		外壁	木・漆喰		外壁	5YR3/6、5Y9/2 (母屋)、10YR9/0.5 (附属建物) 茶色・外・色・色
開発行為の概要	開発区域の面積	m ²				
	行為の目的	分割 (区画) (最小区画面積 m ²)		その他 ()		
	行為の内容	切土 (m ³) 盛土 (m ³)		その他 ()		

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	起伏に富み、緑も多く、多様な自然環境が整っている
まち並みの連続性	緑が多く連続したまち並みという感じではない
周辺建物のデザイン	周辺建物に特に注記するデザインはなく、統一性もほとんど見られない
眺 望 景 観	晴れている時は相模湾への眺望を望むことができる
景 観 資 源	起伏と緑と海眺望が景観資源と思われる

2. 建築物の建築

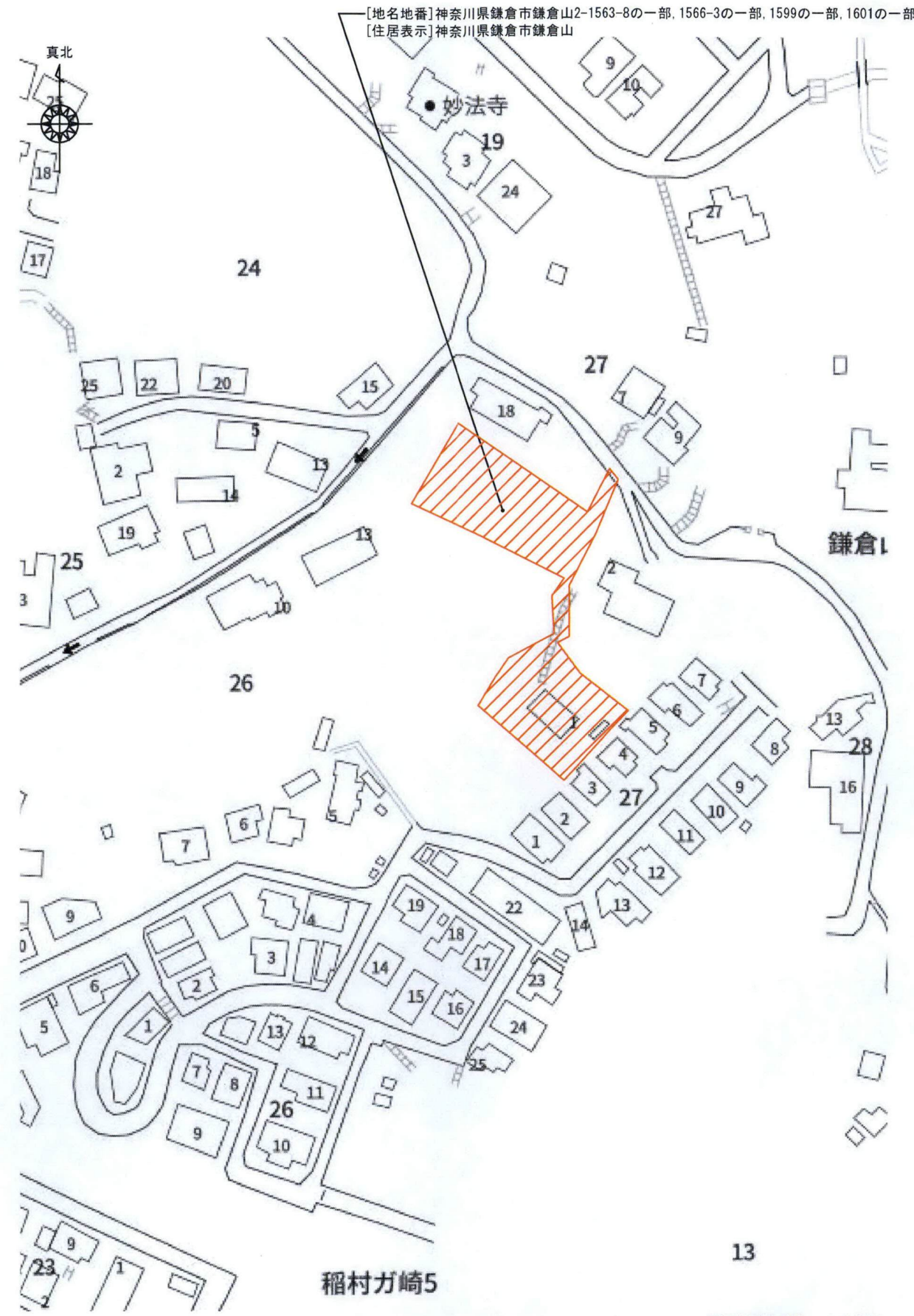
1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	◎	前面道路が敷地より高いため圧迫感感じない
形 態 意 匠	◎	日本の伝統的意匠のため、古都鎌倉に適當である
色 彩	◎	木・漆喰・瓦など伝統的な材料で配慮している
建 築 設 備	◎	前面道路より目立たない位置とした
外 構 緑 化	◎	既存大木は伐採せず景観に配慮する

3. 開発行為

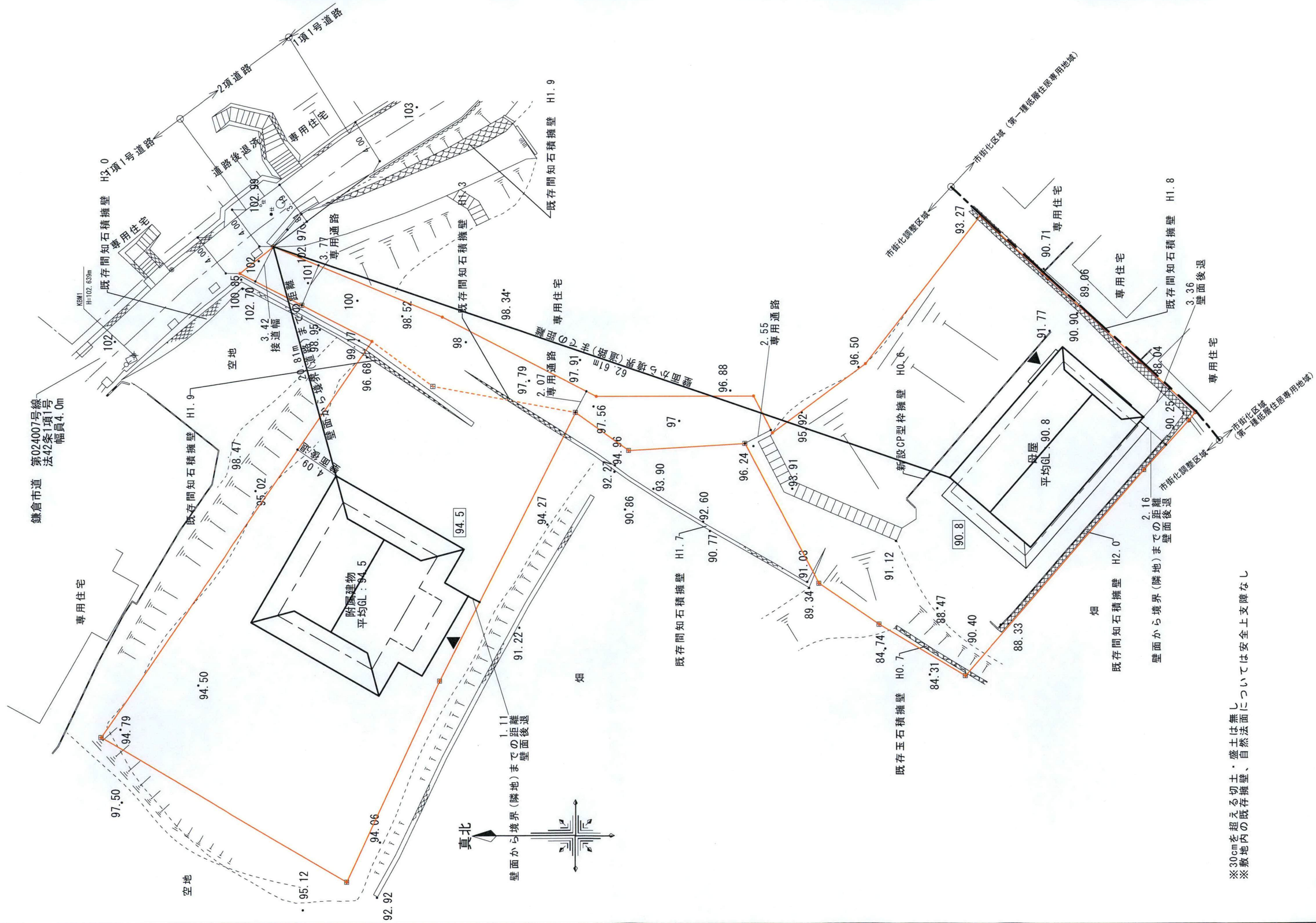
1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		



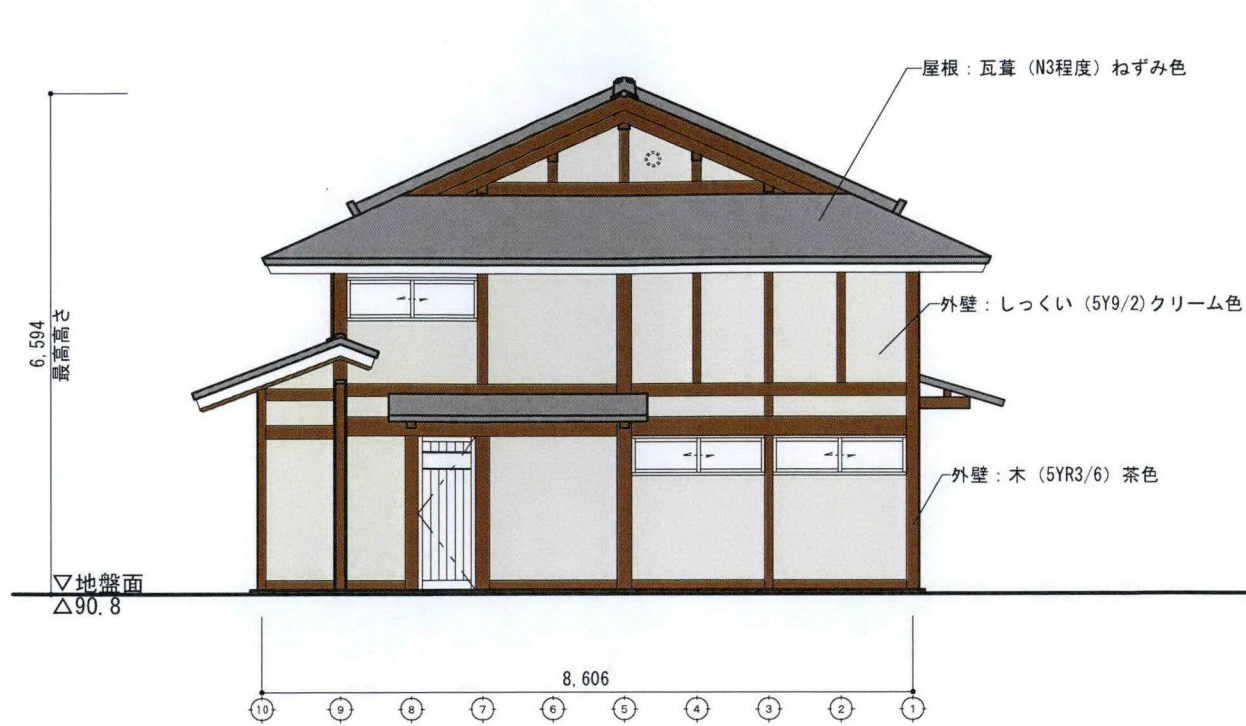
付近見取図 1:1500

工事名 塙修子邸新築工事	作成日 20/11/04	更新日	木村慶一級建築士事務所 一級建築士事務所都知事登録第50644号 〒180-0012 東京都武蔵野市緑町1-5-22 TEL 0422-51-7624 FAX 0422-51-7638	図面名 付近見取図	図面No.
備考 景観配慮協議				一級建築士大臣登録 第308551号 木村慶 縮尺 1:1500	

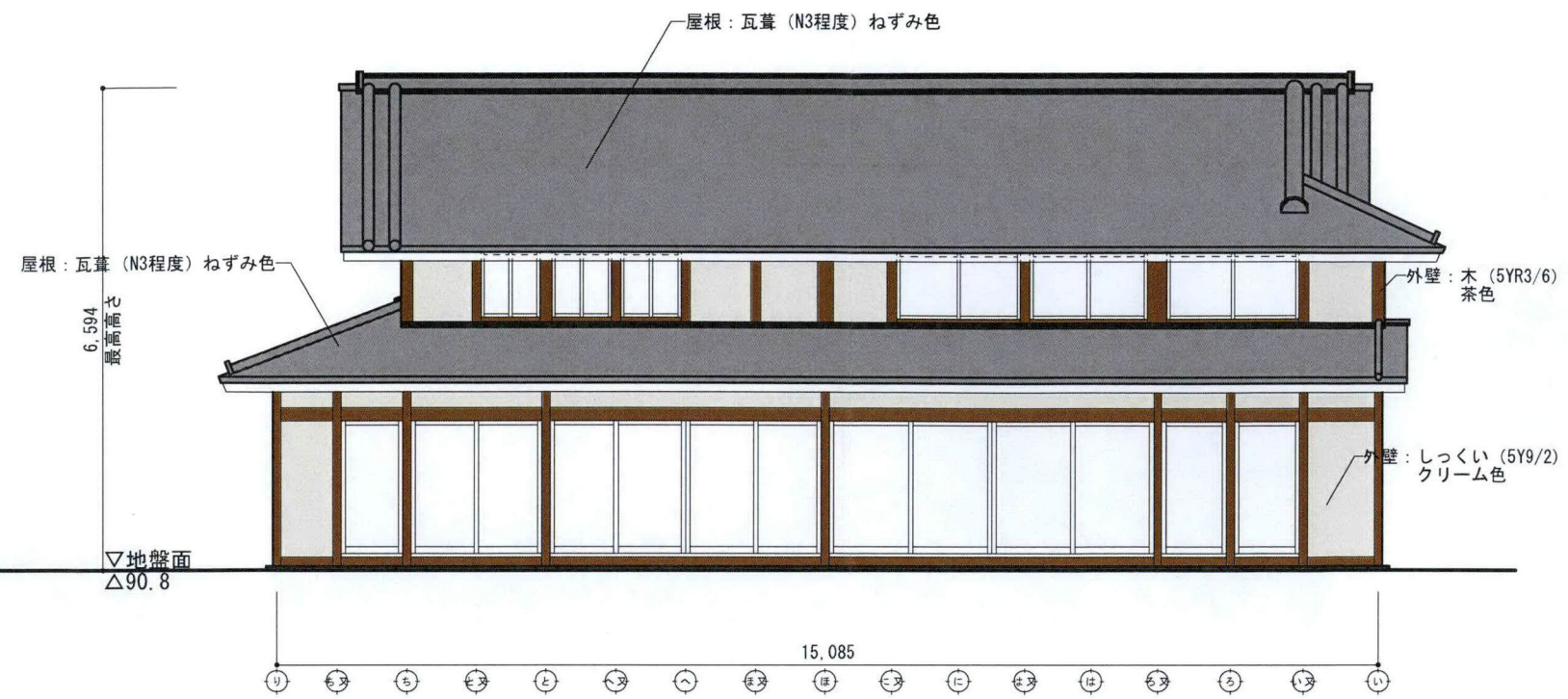


※30cmを超える切土・盛土は無し
 ※敷地内の既存擁壁、自然法面については安全上支障なし

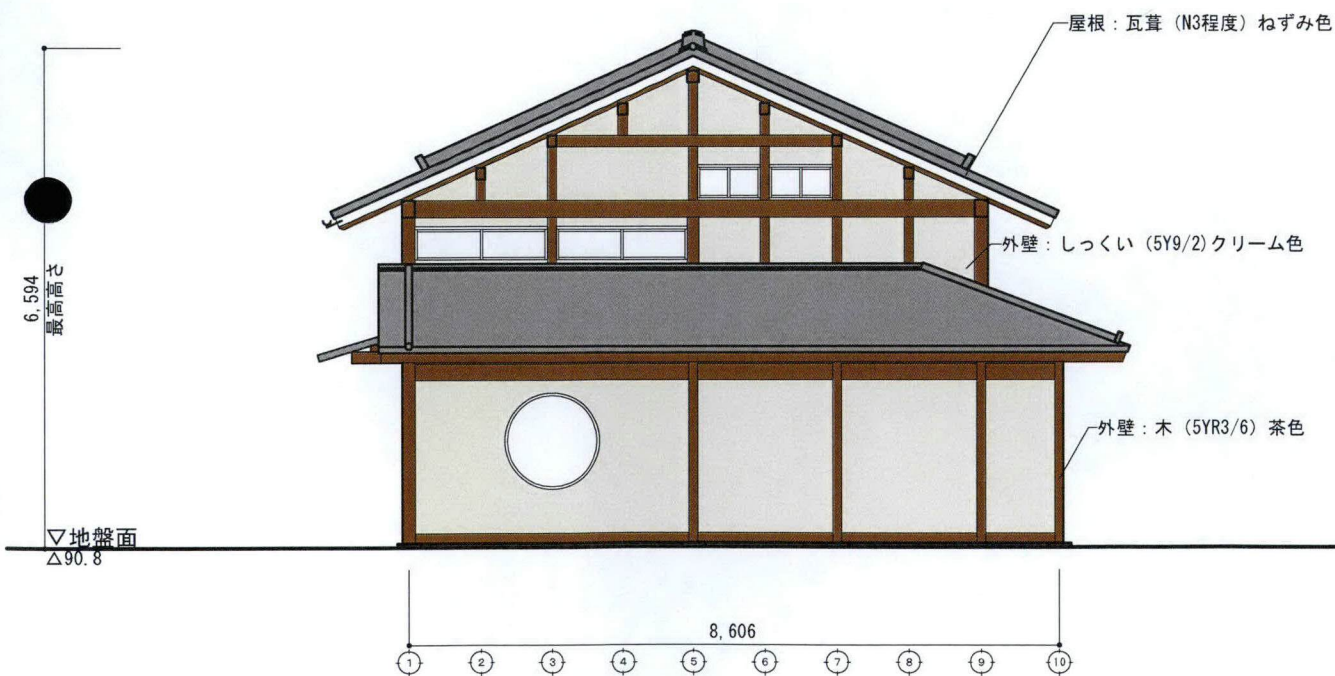
工事名 景観配慮協議	作成日 20/11/04	更新日	木村慶一級建築士事務所 〒180-0012 東京都武蔵野市緑町1-5-22 TEL 0422-51-7624 FAX 0422-51-7638	図面名 配置図	縮尺 1:300	図面No.
				一級建築士大臣登録 第308551号 木村慶		



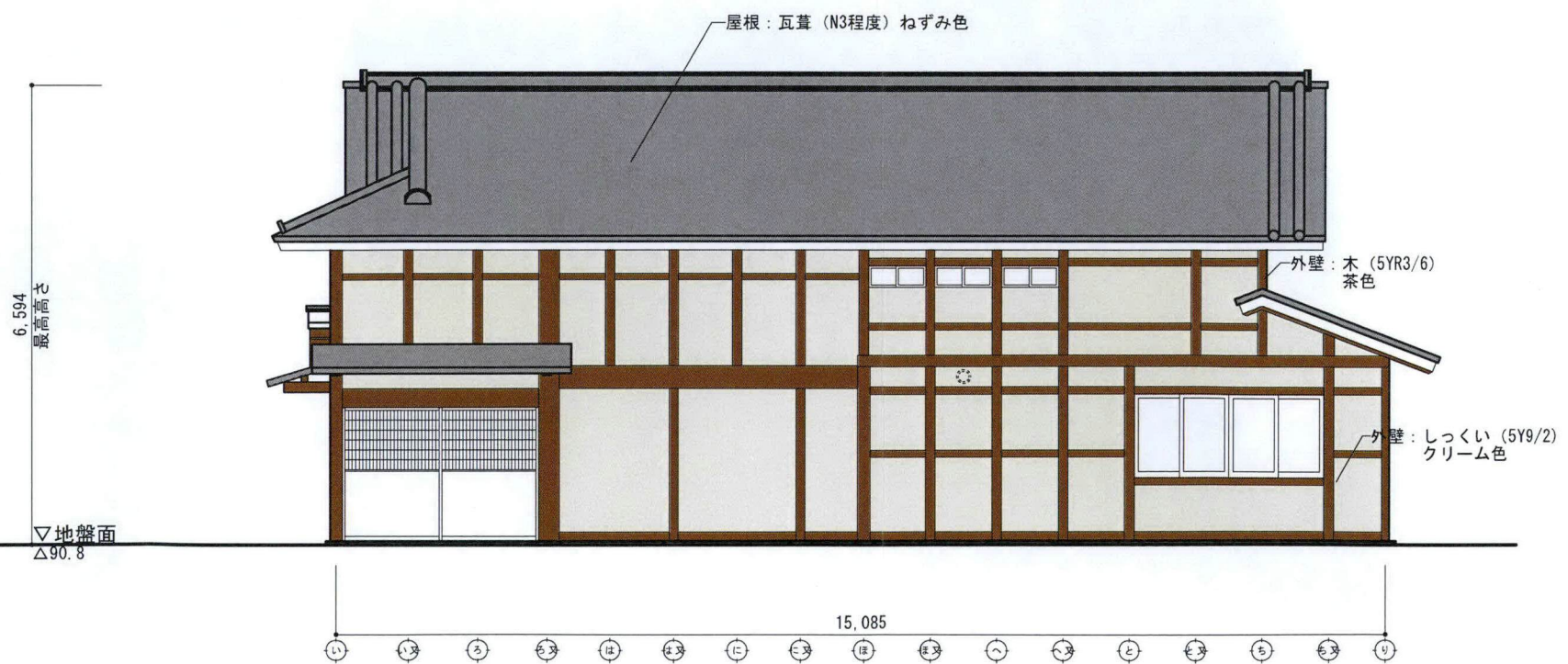
東立面図 1:100



南立面図 1:100

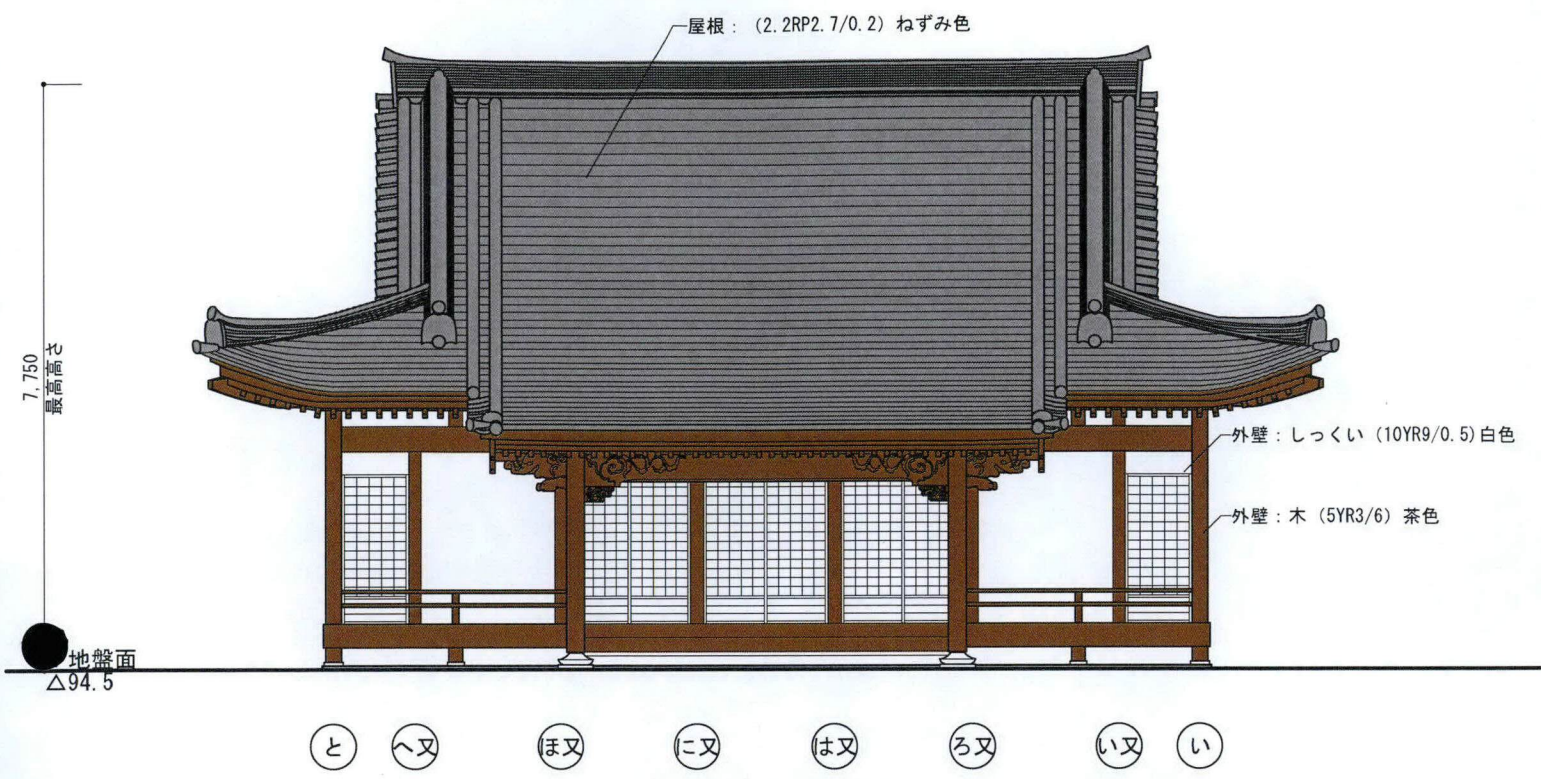


西立面図 1:100

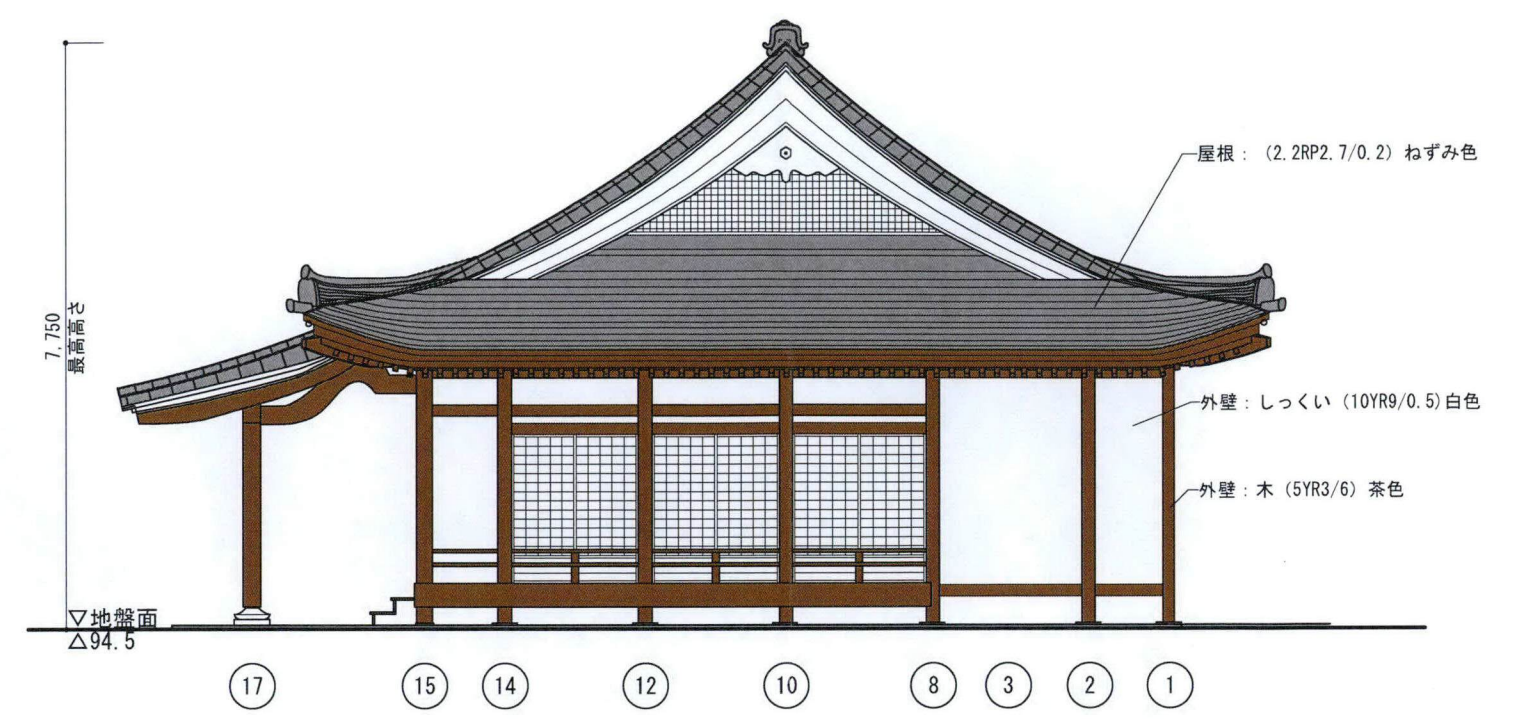


北立面図 1:100

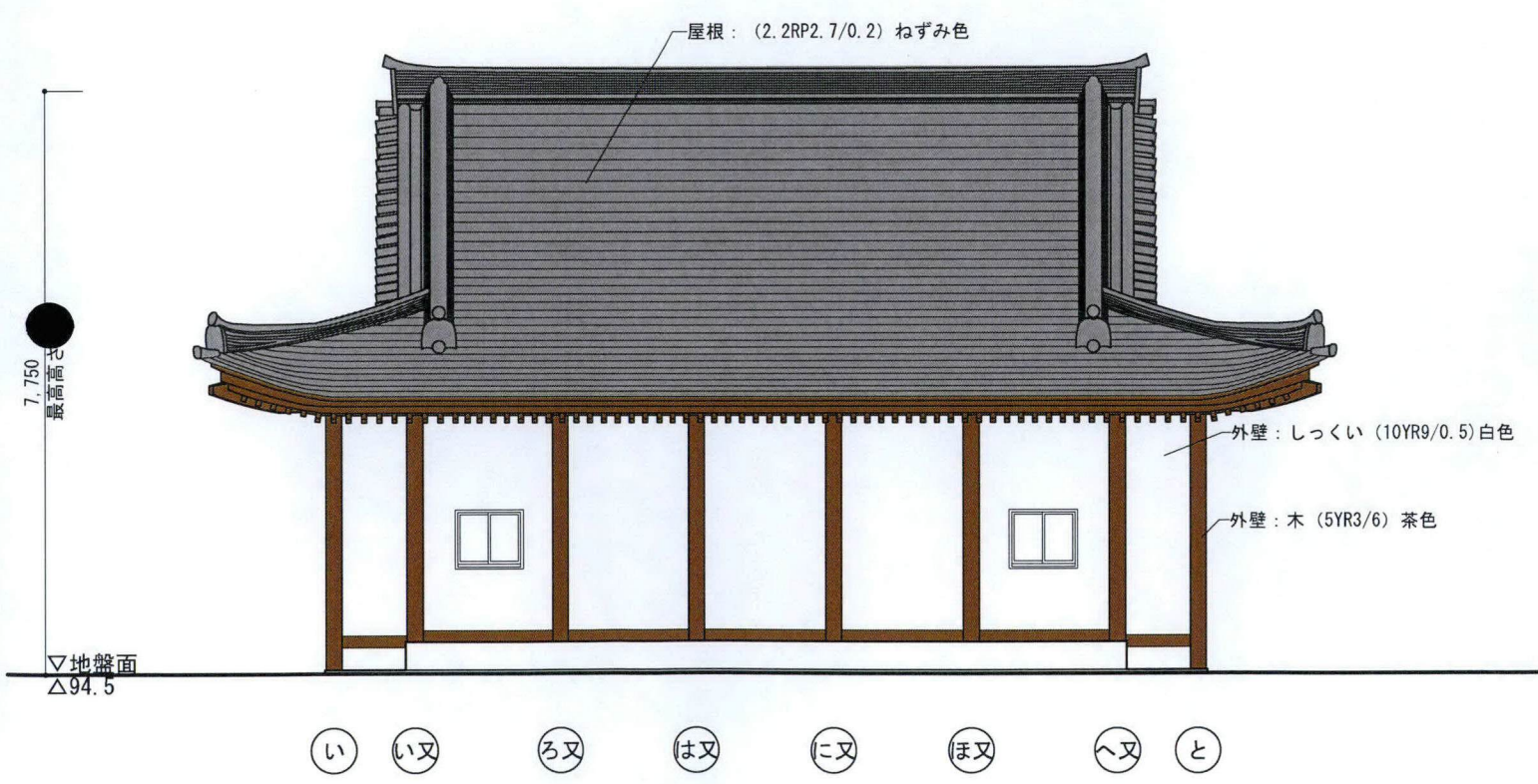
工事名 塙修子邸新築工事	作成日 20/11/04	更新日	木村慶一級建築士事務所 一級建築士事務所都知事登録第50644号 〒180-0012 東京都武蔵野市緑町1-5-22 TEL 0422-51-7624 FAX 0422-51-7638	図面名 立面図 (母屋)	図面No.
備考 景観配慮協議				一級建築士大臣登録 第308551号 木村慶	縮尺 1:100



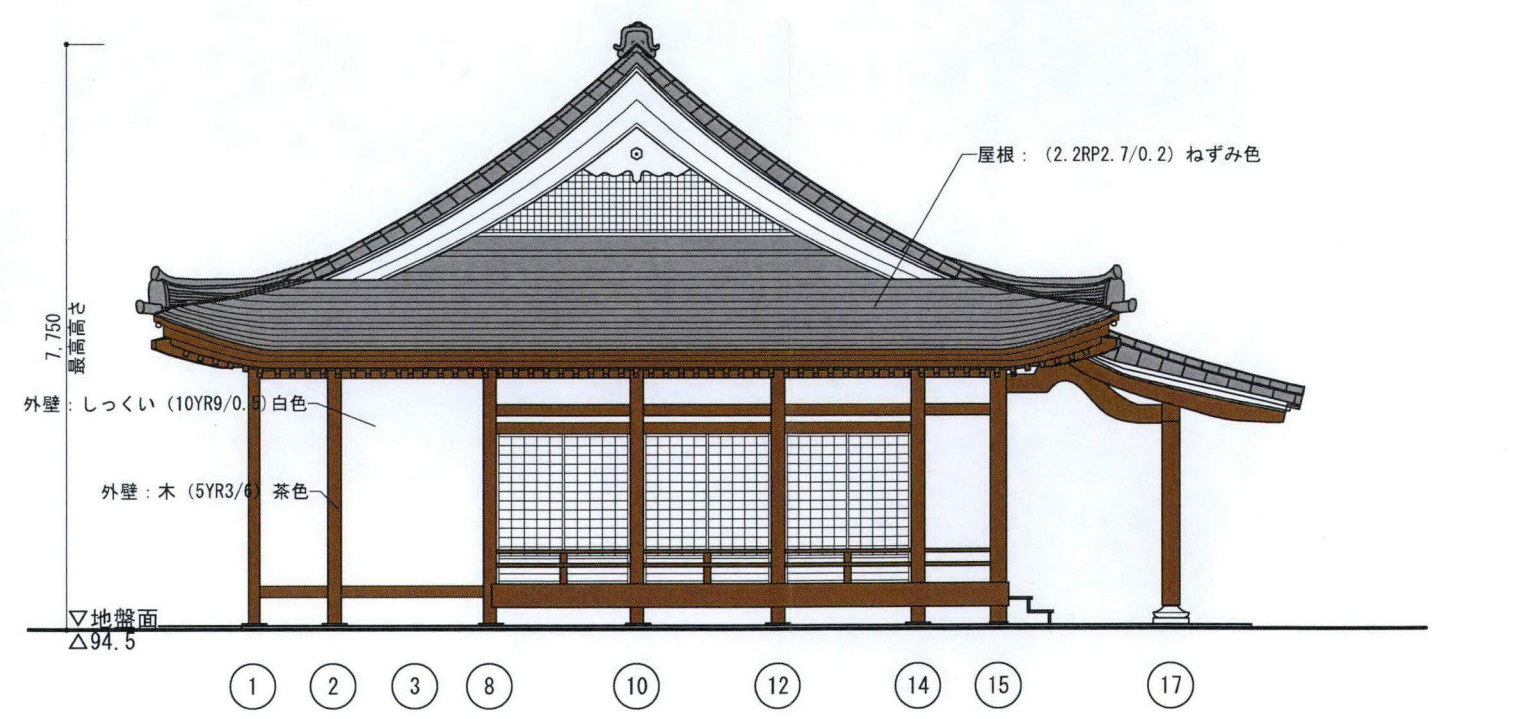
南立面図 1:100



東立面図 1:100



北立面図 1:100



東立面図 1:100

工事名 塙修子邸新築工事	作成日 20/11/04	更新日	木村慶一級建築士事務所 一級建築士事務所都知事登録第50644号 〒180-0012 東京都武蔵野市緑町1-5-22 TEL 0422-51-7624 FAX 0422-51-7638	図面名 立面図 (附属建物)	図面No.
備考 景観配慮協議				一級建築士大臣登録 第308551号 木村慶	縮尺 1:100



残存樹林地④ : 83.4㎡

残存樹林地⑤ : 83.0㎡

残存樹林地⑥ : 109.9㎡

残存樹林地③ : 63.7㎡

残存樹林地① : 110.5㎡

残存樹林地② : 31.3㎡

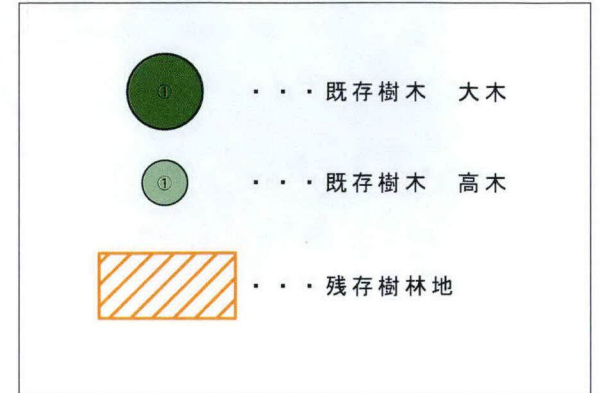
緑化地面積算定

敷地面積	1929.85	緑化率	20%必要緑化地面積 (㎡)	385.97
------	---------	-----	----------------	--------

残存樹林地
 ① : 110.5㎡
 ② : 31.3㎡
 ③ : 63.7㎡
 ④ : 83.4㎡
 ⑤ : 83.0㎡
 ⑥ : 109.9㎡
 計 : 481.8㎡ ≥ 385.97㎡ : OK
 緑化率 : 481.8 / 1929.85 = 24.96%



凡例



※高さ5m以上の既存樹木の伐採なし

工事名 塙修子邸新築工事	作成日 20/11/04	更新日	木村慶一級建築士事務所 一級建築士事務所都知事登録第50644号 〒180-0012 東京都武蔵野市緑町1-5-22 TEL 0422-51-7624 FAX 0422-51-7638	図面名 植栽計画図	図面No.
備考 景観配慮協議				一級建築士大臣登録 第308551号 木村慶	縮尺 1:500



